

環境基本理念

日本オイルサービス株式会社は、「きれいな空気、きれいな水、豊かな大地、この自然は、未来からの預かりもの」という理念の基に、この自然を守るために、環境マネジメントシステムを確立し、実行し、継続的な改善を行う事により地球環境への負荷を軽減し、社員一丸となって環境に配慮した自動車関連製品の開発及び販売を心がけ、地球環境の保全に積極的に取り組み、又地域社会と協調しながら活動します。

行動指針

1. 当社に関連する法規を順守します

当社に関連する法律・条例その他の要求事項を順守します。

2. 目的・目標を設定し、汚染を予防します

省資源、廃棄物の低減及び緊急時の火災防止・油の流出防止に関する目的・目標を定め推進すると共に定期的な見直しを実施し、汚染を予防します。

3. 環境保全に努めます

当社の企業活動において環境に及ぼす影響を的確に捉え、環境保全に配慮した活動と製品・サービスの提供に努めます。

4. 当社の活動は継続的に改善します

内部監査の結果などに適切に対処し、環境マネジメントシステム及び活動実績を継続的に改善します。

5. 全社員への教育と啓発を行います

全社員に対して環境方針を含め教育と啓発、また必要に応じた専門教育を行います。

6. 情報を公開します

この方針は文書化し、全社員及び当社のために働く全ての人々に周知徹底すると共に、社外に公開します。

全社員の参加により以上を実行して環境基本理念の実現を目指します。

2010年1月20日

日本オイルサービス株式会社

取締役社長 藤田 隆志